

令和8年度 働きがい改革&働き方改革の推進

「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」に基づき、持続可能な学校の指導・運営体制の構築や、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組を実施しています。

○文書等のペーパーレス化

職朝連絡、職員会議、各種アンケート、生徒会活動、各教科の授業での実施

教職員と生徒も ICT 機器やタブレット端末を活用

※今後、保護者配付文書もアプリを活用し、添付する予定

○留守番電話や出席連絡のクラウド化、保護者メールの活用

○教職員間のタイムリーかつ効率的な情報共有システム

タブレット端末を活用した教職員ネットワークの活用、危機管理、OJT、人材育成
管理職による適切な労務管理、業務分担 等

○校時表、行事、会議の見直し

ゆとりある登校時間の設定

(生徒登校時間 8:20 まで、年間最長下校時間～17:00)

コミュニティ・スクールの連携・協働体制の充実

○業務改善に係る自己評価・外部評価

★質の高い教育活動と充実したワーク・ライフ・バランスの実現のために、共有財産である自身
と同僚の勤務時間を意識した働き方を心がけましょう。

★職員間で声をかけ合い、職場全体で働きがい改革・働き方改革の機運を高めていきましょう。

